

2023年11月17日

報道機関 各位

100年前に描かれた魚たちの今を見る
「グラバー図譜カレンダー2024」数量限定で本日より発売
2024年のテーマはしましま模様「スジの通った魚たち」

毎年大好評の長崎大学オリジナル「グラバー図譜カレンダー2024」が完成しました。色彩、印刷から紙質まで、製作者であり研究者でもある本学教員のこだわりをいっぱい詰め込んだカレンダーは限定1,500部での販売です。

長崎大学附属図書館のコレクションにトーマス・A・グラバーが遺したグラバー図譜があります。地域文化研究会では、806図の中から今年は縞模様をもつ12枚の魚図を選び卓上カレンダーを製作しました。水産学部の山口敦子教授が研究活動の中で図譜とそっくりな魚を実際に採集。その本物の魚の写真と、絵とは思えないほど精緻な筆遣いの図譜とを見比べることができます。また、オリジナルの解説文も由来から調理法まで読みごたえがあります。このカレンダーをより多くの皆さんに手に取っていただきたく、周知にご協力ください。

販売部数：限定1,500部（1,200円税込み）

規格：A5サイズ（縦21cm×横14.8cm）13枚、

ソフトケース入り ※図譜は絵ハガキとして利用可能

企画・製作・監修：地域文化研究会／山口敦子（水産学部）・

安武敦子（工学部）、古満啓介（水産学部）

発行元：長崎大学 附属図書館 地域文化研究会

販売：11月17日～ 長崎大学生協3店舗

11月18日～ 石丸文行堂、石丸文行堂オンライン

ストア、長崎駅（長崎街道かもめ市場内ドラゴン・

シー）、等。最新情報はポスターの2次元コードから！



図譜 標本写真

→切り取ると絵ハガキに

【地域文化研究会 山口敦子教授のコメント】

グラバーが遺した約110年前の美しい図譜を今蘇らせ、私たちの魚類や海洋生態系の研究成果とともに、未来へつなげたいとの思いから、コロナ禍の2021年よりカレンダーの企画・製作を始めました。魚の魅力を伝え、日本ならではの四季折々の魚食文化を守りたい！海や自然環境を知り、身近に感じるのが、地球の健康を守る「プラネタリーヘルス」推進の第一歩。地球上のあらゆる水圏に生息する多様でユニークな魚たちが100年先にも食卓を彩ってくれることを願ってやみません。

【カレンダーに関する問い合わせ】

長崎大学水産学部/地域文化研究会 教授 山口 敦子 E-mail : y-atsuko@nagasaki-u.ac.jp

【販売・その他に関する問い合わせ先】

長崎大学附属図書館 TEL : 095-819-2193 E-mail : libsoumu@ml.nagasaki-u.ac.jp

限定
1,500部

100
年前に描かれた
魚たちの今を見る

2024 グラバー図譜 カレンダー

使用後は絵ハガキに!
便利なA5サイズ



国立大学法人
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY
長崎大学 地域文化研究会 発行



スジの通った魚たち

魚類学博士・山口敦子教授の標本写真&解説入り
日本西部及び南部魚類図譜 通称：グラバー図譜 長崎大学附属図書館所蔵

グラバー図譜とは

グラバー図譜は倉場富三郎(トーマス・A・グラバー)が、1912年(明治45年)からの約20余年の間に5人の画家を雇い、長崎魚市場に水揚げされた魚の形態や色彩などを正確かつ科学的に描写させて作成・編集した全32集(806図)からなる魚類図鑑。そこから2024年はしまし横線を持つ魚たちを12図選びました。長崎大学山口研究室ではグラバー図譜と共通の魚類について採集・研究し、図譜の魚種名を再検討しています。ぜひ、現代の魚たちと見比べてみてください。